

ふれあいネットワーク



社協

まつもと

プラスチックダンボールの型枠はずし（岡田希望の家）



ひとつの仕事を分けあって

世界的な景気の悪化や雇用問題が深刻さを増している中、社協で運営している共同作業所においても、企業からの受注作業量が激減しています。利用者の生きがいや労働意欲がそがれないように、地域の方々やボランティアのみなさまにもご協力いただきながら、自主製品の製作・販売、資源物の回収で仕事量を確保するなど創意工夫しています。

岡田希望の家では、縫製ボランティアを募集しています。

活動日は、月～金曜日（祝祭日を除く）で、活動時間をご相談ください。

問い合わせ：岡田希望の家 電話46-3320

- ・見守り安心ネットワークについて…………… 2 P
- ・日常生活自立支援事業の紹介
- ・南部老人福祉センターのサークル紹介…………… 3 P
- ・ボランティア情報「こてまり」…………… 4～5 P
- ・平成20年度社協会費及び寄付のお礼と報告… 6 P
- ・平成20年度共同募金のお礼と報告
- ・平成21年度日赤社資募集について

平成21年 No.182
3月15日号

発行 社会福祉法人 松本市社会福祉協議会 電話 27-2000
編集 社協まつもと編集委員会 FAX 27-2239
E-mail:syakyoum@avis.ne.jp http://www.syakyo-matsumoto.or.jp

私にもできる安全・安心な地域づくり

～地域の安全・安心は一人ひとりの一歩から～



見守り安心ネットワーク

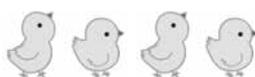


高齢や障害等のため日常生活に不安がある方に対して、近隣の地域住民同士による共助の支援体制「見守り安心ネットワーク」づくりが、平成12年度から松本市社会福祉協議会と松本市民生委員・児童委員協議会との提唱により、身近な町会等を単位として進められています。

日常生活の中で、何気ない見守りや声かけによる安否確認を行ない、必要に応じて関係機関とも連携をとりながら助け合いを行なうものです。「子ども見守り隊」による児童の登下校時の安全確保や、高齢者等訪問給食サービスを通しての安否確認、地区社協や高齢者クラブによる友愛訪問など、日時を特定した活動を行なっている地域もあります。



中山地区子ども見守り隊



平成21年4月からは、松本市災害時(等)要援護者登録制度が始まります。

災害発生時のさまざまな困難を乗り越えるためには、地域住民が結束して助け合いを行なう体制づくりが重要となってきます。

誰もが安全・安心で生きいきと暮らせるまちづくりを推進するために、見守り安心ネットワークの充実に向けて、松本市社会福祉協議会では、行政等関係機関とも連携をとりながら支援を行ないますので、皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



「日常生活自立支援事業」をご存じですか



日常生活自立支援事業（旧名称：地域福祉権利擁護事業）は、判断能力に不安がある方が、地域で安心して生活を送れるように、下記のようなお手伝いをする事業です。

☆対象となる方

認知症・精神障害・知的障害などで、判断能力が十分でなく、日常生活における福祉サービスのご利用や、金銭管理等がうまくできない方

☆利用料金（生活保護世帯は無料）

利用料金 一時間当たり 1,000円
交通費 1km当たり 20円

☆事業内容

- ①福祉サービスの利用援助
サービス申し込みの手続き代行（書類作成・提出）などの支援
- ②金銭管理サービス
日常生活に必要な一定額の預貯金の出し入れや支払いなどの支援
- ③書類等預かりサービス
本人の意思に基づき、通帳・証書・印鑑などを預かる支援



☆事業の流れ

- ①担当職員が本人の所へ伺い、事業の説明、状況の確認を行ないます。
- ②本人が契約することに同意し、契約が可能であると判断できれば、本人と相談しながら必要な書類を整え、契約をします。
- ③作成した計画を元に、生活支援員が支援を行ないます。（生活支援員の支援時に料金がかかります。）

（注）ご本人との契約になりますので下記のことが必要となります。

- ①本人の利用意思があること
- ②本人が契約内容について理解できること

☆問い合わせ・ご相談は、松本市社協地域福祉課 電話 27-3381

あいちゃん

作.上原ゆづり



南福囲碁同好会 3万円を社会福祉協議会へ寄付

2月2日(月)、松本市南部老人福祉センターで活動している南福囲碁同好会(降旗道雄会長 会員119名)から、松本市社会福祉協議会へ社会福祉事業に役立てて欲しいと3万円の寄付がありました。

同会は毎年市民に参加を呼びかけてチャリティ囲碁大会を開催しており、今年は1月29日(木)に第8回大会が行なわれました。

寄付金は、参加金の中からと主旨に賛同した方からのもので、今までに老人福祉センターや、心身障害児母子通園施設「しいのみ学園」などへも寄せられております。

山田常務理事からは「福祉事業へ有効に役立てたい」とお礼がありました。



降旗会長(右)から社協へ寄付をいただく

南部老人福祉センターの楽しい講座・サークルにどうぞ 趣味を活かし、仲間と生きがいを試してみませんか

松本市南部老人福祉センターには、26のサークルが登録しています。作品づくりに励んだり、囲碁・将棋の熱い対局、楽器演奏と幅広い活動をしています。また、ボランティア活動をしているサークルもあります。

現在、「木彫り同好会」「籐の会」「紫書道教室」は新入会員を募集中です。他のサークルも入会は随時受け付けています。

サークルの作品展も行なっていますので、興味をお持ちの方、一度見学にいらしてください。



絵手紙作品展 干支の「丑」



籐手芸の作品展

	内 容	サークル名	開 催 日		内 容	サークル名	開 催 日
1	俳 句	ふたば句会	第2(月)午後	14	折 紙	折紙クラブ	第2・4(水)
2	書 道	松南書道クラブ	第2・4(金)午前	15	園 芸	はなはなクラブ	第4(月)午後
3		喜山書道クラブ	第2・4(金)午後	16	マ ナ ー	マナー入門教室	第3(火)午後
4		紫書道教室A	第1・3・4(木)午後	17	手 芸	若 草 会	第1・3(月)午前午後
5		紫書道教室B	第1・3(金)午後	18	カラオケ	南部カラオケ同好会	第1・3(金)午後
6		書道同好会	第2・4(火)午後	19		うぐいす会	第1・3(月)午後
7		櫛 会	第2・4(水)午前	20	絵 手 紙	絵手紙友の会	第1・3(木)午後
8		水 墨 画	如月水墨画	第1・3(火)午後	21	ちぎり絵	ひ よ こ
9	和紙人形	和紙人形教室	第4(火)午前午後	22	ダ ン ス	南福社交ダンス	毎週(金)午後
10	籐 手 芸	籐 の 会	第1・3(火)午後	23	ボランティア	やまなみ	第2(水)午後
11	木 彫 り	木彫り同好会	第2(金)午後	24	合唱・奏	すずかけ会	第2(火)午前
12	囲 碁	南福囲碁同好会	月~金	25	ハ ー モ ニ カ	ハモハモ7・3	第2・4(木)午後
13	将 棋	南 棋 会	月~金	26		カナデル会	第1・3(木)午前

上記のサークルについての問い合わせは

松本市総合社会福祉センター3階
南部老人福祉センター 電話25-3133 内線131、132

「こてまり」はこんな情報を発信しています！

- ボランティア活動についての情報
- 活動者、団体の紹介
- 講習会や行事などの紹介

<問い合わせ/申し込み>

松本市社会福祉協議会内ボランティアセンター
電話(0263)25-7311 FAX(0263)27-2239

ボランティア情報 こてまり

ボランティア活動紹介



～ハーモニカの楽しさを皆さんに伝えたい～

ごとうけいじ
神戸啓次さん



神戸啓次さんは2年ほど前から、松本市田川デイサービスセンター、福祉ひろば、市内福祉施設などで定期的にハーモニカの演奏活動を行なっています。

小学生の頃から始めたハーモニカは、譜面を見なくても200曲以上も演奏が出来るそうです。

先ごろ、松本市田川デイサービスセンターで行なった活動では、デイサービス利用者の皆さんが元気になる曲として「りんごの唄」、「お富さん」など計10曲を演奏しました。時間が進むにつれて、皆さんと一緒に唄う声も次第に大きくなり会場もなごやかな雰囲気となっていきました。



神戸さんは、『好きなハーモニカが好きだけ吹けて皆さんから「ありがとう、良かった」と喜んでもらえることが幸せです。』また、『健康で続けていければもっと曲数を増やし、できるだけ多くの皆さんにハーモニカの演奏を届けたい。』と話していました。

これからも多くの施設で皆さんにハーモニカの楽しさを伝える活動を続けていっていただきたいと思います。



ボランティア活動をする時は保険に加入しましょう！



～平成21年度分の受け付けを3月2日より始めました～

受け付けは松本市総合社会福祉センター5階（松本市社会福祉協議会事務局）、松本市役所大手事務所2階（松本市市民活動サポートセンター）、社協（四賀、安曇、奈川、梓川）の各地区センターで行なっています。

ボランティア活動保険

★保険内容

ボランティア活動中、または活動の行き帰りの途中に起きた事故によるご自身のケガや賠償責任（他者にケガをさせてしまったり、物を壊してしまったりなど）を補償します。

ただし自動車による事故はボランティア自身のケガのみが補償の対象となります。

★保険料（年間）

1名 A:260円、B:420円、C:590円（地震等の天災に対応したプランもあります）

★補償期間

平成21年4月1日～平成22年3月31日

★補償内容(例A)

<死亡>1418万円、<後遺障害>1418万円（限度額）、<入院>7000円/日、<通院>4500円/日、<賠償責任>5億円（限度額）

◎その他の取り扱い保険

ボランティア行事用保険

福祉活動などさまざまな行事における事故を補償します。

送迎サービス補償

自動車での送迎サービス中の事故による利用者のケガを補償します。



ボランティア活動紹介

乙女会



乙女会は、四賀地区で5年ほど前に、サークル活動発表会「大欒い」(おおまどい)で何か発表してほしい、と当日の4日前に言われ、「おてもやん」の踊りを3日間で練習して発表したことが活動の始まりでした。現在、四賀地区在住の女性10名で市内の福祉施設、高齢者スポーツ大会、夏まつり、敬老の日行事や四賀地区のいきいきサロン、クラインガルテン祭などで踊りを発表する活動を行なっています。



2月7日(土)に開催された平成20年度松本市ボランティア交流集会において、市内のボランティア活動団体を紹介するコーナーで、島のブルース・サザエさんの音楽に合わせ、踊りを発表しました。特に、会員の皆さんがサザエさん一家のキャラクターに合わせ衣装を着て発表した楽しい踊りに、会場中が大爆笑の渦に包まれていました。

活動先で、手をとって涙してくれた人がいたことや、「また、来て!」、「とっても楽しくて久しぶりに大声で笑った!」、「きれいな衣装でいい踊りを見せてもらって良かった!」の声に、『元気で続けて皆さんに喜んでほしい。』と話していました。これからも、乙女会の踊りを楽しみに待っている皆さんのために、活動を続けていっていただきたいと思います。

こてまり編集委員募集

ボランティア情報「こてまり」の編集委員(ボランティア)として活動できる方を募集します。



- ※募集人数 若干名
- ※活動内容 年4回発行するボランティア情報「こてまり」の企画・取材・編集等
- ※資格等 松本市内在住で取材活動等が可能な方
- ※その他 交通費支給
- ※問い合わせ・申し込み 4月末までに松本市社会福祉協議会ボランティアセンターに電話でお申し込みください。(電話25-7311)



エコキャップ運動報告!



ペットボトルキャップの再利用を目的としたエコキャップ運動は、皆さまのご協力により2月末現在で約1800キロ集まりました。今回、今迄にご協力いただきました学校を紹介します。会田、旭町、梓川、岡田、開智、島内、信大附属、菅野、筑摩、二子、明善の各小学校、筑摩野、丸の内、女鳥羽の各中学校、穂高商業、南安曇農業の各高校の皆さまありがとうございました。引き続き運動を実施していきますので、よろしくお



二子小学校の皆さん

願いします。(次回は法人団体、一般等を紹介する予定です。)

ボランティア募集

デイサービスセンターでボランティアをしていただけの方を募集します。問い合わせ・申し込み等は、松本市社会福祉協議会ボランティアセンターまで。

施設名	内容	施設名	内容
松本市島内デイサービスセンター	傾聴、演芸等	あさま温泉敬老園	楽器・歌の演奏
筑摩あんしん館	傾聴、楽器演奏等	なごやか松本	傾聴、将棋相手等
福祉サポートセンター 夢の家	傾聴、楽器演奏等	松本市田川デイサービスセンター	話し相手、演芸等
デイサービスセンターしゃらの木	送迎ボランティア	総合福祉ツクイ松本北深志	楽器・歌の演奏等
デイサービスセンターてんじん	傾聴、楽器演奏等	松本市城山デイサービスセンター	手品、楽器演奏等
デイサービスセンター竹の湯	何でもOK	松本市寿デイサービスセンター	話し相手、読み聞かせ等
松本市東部デイサービスセンター	楽器・歌の演奏	真寿園デイサービスセンター	話し相手、読み聞かせ等
松本市蠺ヶ崎デイサービスセンター	話し相手、楽器の演奏	秋 櫻	傾聴、各種演芸
安曇デイサービスセンターいいら	傾聴、読み聞かせ等	松本市北部デイサービスセンター	話し相手等
梓川デイサービスセンターなごみ荘	読み聞かせ、楽器演奏	四賀デイサービスセンターぶくぶくの郷	話し相手、各種演芸

皆さまからお寄せいただいた社協会費・寄付は、地域の社会福祉事業に活用させていただいております。ご協力ありがとうございました。

社会福祉協議会会費

世帯会費	74,457世帯	22,337,100円
団体会費	41団体	82,000円
賛助会費	110□	799,000円
特別会費	122□	122,000円
計		23,340,100円



社会福祉協議会への寄付

寄付金	35件	2,092,826円
物品寄付	45件	

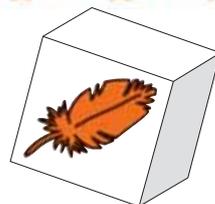
物品は軽自動車やベッド、車椅子などの福祉用具の他、アルミ缶や古切手、タオル類、書き損じハガキなどたくさんいただきました。

平成20年4月1日～平成21年2月28日現在



社協への賛助・特別会員並びに寄付者のご芳名は、次号に掲載いたします。匿名を希望される場合は、お申し出ください。連絡先 地域福祉課 電話27-3381

赤い羽根共同募金

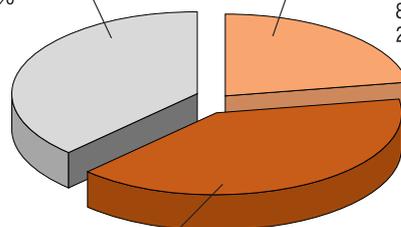


共同募金運動では、市民の皆さまのご理解とご支援をいただいて、大きな成果をあげることができました。

お寄せいただいた募金は、地域福祉推進のために大切にに使わせていただきます。

34地区社協事業
敬老会、ふれあい会食会、子育て講座、町会福祉事業（福祉講座、見守り活動事業）等
15,053千円 37.8%

市協福祉事業
「社協まつもと」発行、市社会福祉大会、児童遊園地整備、福祉自動車や車いすの貸し出し等
8,858千円 22.3%



県内の福祉事業
社会福祉団体、社会福祉施設、災害被災世帯への配分等

平成20年度

- ◆目標額 33,800千円
- ◆実績額 39,811千円
- ◆達成率 117.8%



＋平成21年度 日赤社資募集運動にご協力ください！

日本赤十字社（日赤）は、国内はもとより、世界186カ国にネットワークを持ち、幅広い分野で人道的な活動を続けています。赤十字の社資（活動資金）は、多くの人の温かい善意によって支えられています。

お寄せいただいた社資は、主に災害救護活動、救急法等の講習会、各地区・町会で実施する災害に備えた炊き出し訓練などに使われています。

日赤長野県支部松本市地区では、平成21年度の社資（活動資金）目標額を38,294千円とし、5月1日から社資募集運動及び受付を開始しますので、赤十字の活動をご理解いただき、皆さまのご協力をお願いいたします。

赤十字に関する問い合わせは
日赤松本市地区事務局
（松本市社会福祉協議会内）
電話 25-7311・27-3381

「社協まつもと」はみなさんの共同募金の配分金で発行されています。